

こんにちは、皆さん!!

早速ですが・・・

2月の行事と言えば、何を思い浮かべますか？

「節分」や「バレンタインデー」を思い浮かべる方が多いかと思えます。ここでは「節分」ではなく「バレンタインデー」の豆知識を紹介します。

～チョコッと豆知識～

もともとのバレンタインはイタリア発祥で、欧米では男女がプレゼントを贈りあったり、男性から女性への贈り物をしたりする日であったそうです。それがなぜ日本では「女性から男性へチョコレートあげる日」になったのでしょうか？

日本でバレンタインが広まった始まりは、神戸にある洋菓子店「モロゾフ」がそのきっかけを作ったと言われています。当時は男女両方に向けてプレゼントを促す内容だったそうですが、あまり定着されなかった為、「好きな人へ好きだと伝える日」として、女性から告白するきっかけにしやすかったことから、チョコレート商戦とともに定着していったそうです。

～チョコッと変わった海外のバレンタイン～

「韓国」恋人がいない人のための記念日「ブラックデー」4/14
：バレンタインやホワイトデーに何もなかったことを慰める目的

「台湾」バレンタインの日が年に2回。7/7も「恋人たちの日」
：愛を告げる贈り物は、バラの花が定番になっています。

「サウジアラビア」バレンタイン禁止の国
：バレンタインデーの由来となったバレンタイン司祭は、キリスト教の司祭でした。そのため、イスラム教国であるサウジアラビアでは、バレンタインを祝うことは国が禁止していますが、バレンタインを祝う恋人たちが絶えなかったため、「バレンタインを祝うと死刑になる可能性がある」と発信されたそうです。

